

SANKAKU

3月

～お互いを尊重し、個性や能力を発揮できるまち～

発行元：人権啓発推進課
(男女共同参画担当)

Topic
01

男性視点からのジェンダー平等

「傍観者」にならずに、



自分事として考える一歩に～

▶「当たり前」を学び直す、新たな視点との出会い

2月21日、舞鶴市中総合会館にて「舞鶴市男女共同参画講演会」を開催いたしました。

今回は『男性視点からのジェンダー平等 ～傍観者にならないために～』と題し、中村正さん(一般社団法人UNLEARN代表理事/立命館大学特任教授・名誉教授)を講師にお迎えしました。



中村 正
一般社団法人UNLEARN代表理事・立命館大学特任教授



▶「Unlearn (アンラーン)」と「ラポートトーク」が 変えるコミュニケーション

講演では、私たちが無意識に身につけてきた価値観を解きほぐす「アンラーン (学び直し・学びほぐし)」の重要性や、共感に重きをおいた対話「ラポートトーク」など、具体的なキーワードを交えてお話しいただきました。

「ジェンダーは女性だけの問題ではない」という中村さんの力強いメッセージに、参加者からは多くの共感の声が寄せられました。

▶参加者の感想

講演を聞いて「明日から自分にできそうなこと」を書き出してもらいました。

この表現は対等なのかな？と
考えてみる。

家庭内での役割
分担を考える。
(お互いのために
家事を少しずつ
分担)

男性の気持ちを
理解してもら
っている気が
して内容に共
感できました。

人と人とを
繋げる言葉
を発していく。

自分を大切に
すること。
思いをに見込
まず伝えること。

古いきまり
習慣を見直す。
地域の集
会での気づ
きの話し合
いを行う。

子供の学校
生活への質
問をラポー
トトークに
シフトする

妻との会
話をもち
っと増や
さないとい
けないと思
いました。



- ・男性として共感できるポイントが非常に多かった。もっと多くの世の男性たちに、この話を聴いてほしいかった！
 - ・今まで『自分には関係ない』と傍観者になっていたことに気づかされた。これからは自分事として向き合いたい
 - ・アンラーンという言葉が心に響いた。自分自身や地域の人たちに合う形で、今の時代に必要な知識を学び直していきたい
- といったお声もいただきました。

国際女性デーってどんな日？

国連が定めた「女性の権利」と「男女平等」について考え、女性の活躍を称える日です。今から100年以上前、アメリカの女性たちが「働く環境を良くしてほしい！」と声を上げたことが始まりです。イタリアで、この時期に咲く黄色いミモザを、感謝を含めて女性へ贈るようになったことから、世界中に広まりました。特別な日だけでなく、一年を通じて「誰もが性別に関係なく、自分の人生を自分で選べる社会」を目指そうという、世界共通の約束の日なのです。

「私らしく」を後回しにしていますか？

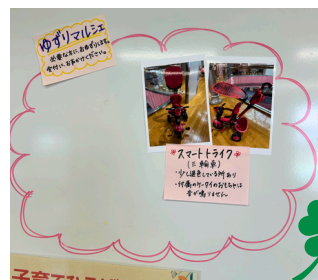
家事、育児、仕事……。毎日を一生懸命に過ごしていると、つい自分の気持ちを後回しにしてしまいがちです。「こうしなきゃ」という思い込みから少しだけ自由になって、「私は本当はどうしたいかな？」と自分の心に耳を傾けてみてください。あなたがあなたらしく、心地よくいられることが、家族や地域の明るい未来にもつながっています。



Topic 03 おもちゃのボタンが繋がっています！ ～託児ルームの新しいおもちゃが仲間入りしました～



先日ご案内した「おもちゃのボタンプロジェクト」に、たくさんの温かいご寄付をいただきありがとうございました。届けていただいたおもちゃは、どれも大切に使用されており、さっそく託児ルームの新しい仲間として大活躍しています！なかでも、アンパンマンや着せ替えお人形は子どもたちに大人気。みんなの楽しそうな声が響いています。お預かりしたおもちゃ、これからもフレアス舞鶴で大切に使用させていただきますね。



おもちゃの募集は今後も継続して受け付けております。おうちに眠っているおもちゃや次に繋げたい物がありましたら、フレアス舞鶴の「ゆずりマルシェ」にも掲示いたします。お気軽にスタッフまでお声がけください！

2月のフォト

2月も寒さに負けない可愛い笑顔でいっぱいでした！初めての「お預かりデビュー」で、泣かずにニコニコちゃん🥰3月にお引越すお友達もいて、この笑顔に会えなくなるとも寂しいです…。お別れまであと少し。最後まで元気いっぱい、舞鶴での時間を満喫してほしいと願っています！



▲男女共同参画センター▼

フレアス舞鶴 ☎(0773)65-0055

舞鶴市字余部下1167番地（中総合会館5階）（平日 9:00～16:00）



Instagram